

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
所沢市	所沢市	平成 29 年度～令和 3 年度	平成 29 年度～令和 3 年度

1 目標の達成状況

(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (平成27年度)	目標 (割合※1) (令和4年度) A	実績 (割合※1) (令和4年度) B	実績 B /目標A	
排出量	事業系 総排出量	18,706t	18,666t (- 0.2%)	13,683t (- 26.9%)	73.3%
	1 事業所当たりの排出量	1,862kg/事業所	1,858kg/事業所 (- 0.2%)	1,362kg/事業所 (- 26.9%)	73.3%
	生活系 総排出量	75,242t	72,318t (- 3.9%)	70,335t (- 6.5%)	97.3%
	1 人当たりの排出量	175kg/人	165kg/人 (- 5.7%)	163kg/人 (- 6.9%)	98.8%
合 計 事業系生活系総排出量合計	93,948t	90,984t (- 3.2%)	84,018t (- 10.6%)	92.3%	
再生利用量	直接資源化量	4,453t (4.7%)	6,459t (7.1%)	3,636t (4.3%)	56.3%
	総資源化量	30,157t (28.7%)	31,730t (31.3%)	28,744t (30.9%)	90.6%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	18,136MWh	16,100MWh	19,523MWh	
減量化量	中間処理による減量化量	70,336t (74.9%)	67,013t (73.7%)	62,776t (74.7%)	93.7%
最終処分量	埋立最終処分量	4,587t (4.9%)	2,620t (2.9%)	1,913t (2.3%)	73.0%

※1 排出量は現状に対する割合、その他の指標は排出量に対する割合

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成27年度)	目 標 (令和4年度) A	実 績 (令和4年度) B	実績 B /目標A	
総人口	343,321 人	335,181 人	343,752 人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	316,772 人	318,704 人	326,740 人	102.5%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	92.3%	95.1%	95.1%	100.0%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	0 人	0 人	0 人	%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0.0%	0.0%	0.0%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	7,062 人	7,216 人	4,017 人	55.7%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	2.0%	2.1%	1.2%	57.1%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	19,487 人	9,261 人	12,995 人	140.3%

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの	11	有料化	所沢市	生活系ごみはごみ処理費用の有料化を検討し、事業系ごみについては必要に応じて手数料の見直しを行う。	H29～R3 (H29～R3)	廃棄物減量等推進審議会において、有料化を含めたごみ減量・資源化について議論している。
	12	環境教育・環境学習の充実	所沢市	イベント等を実施し教育・学習の機会の充実に努める。	H29～R3 (H29～R3)	市民団体等に向けた出前講座を実施している。
	13	市民への意識啓発	所沢市	環境教育学習施設等を活用し意識啓発を促していく。	H29～R3 (H29～R3)	市内の小学校に向けた出前講座を実施している。
	14	事業者への意識啓発	所沢市	適正処理のための啓発・指導を行う。	H29～R3 (H29～R3)	ごみの搬入検査や事業者への立入調査等を実施し、啓発・指導している。
	15	生ごみ減量の推進	所沢市	奨励金制度や啓発活動等の実施により減量を図る。	H29～R3 (H29～R3)	生ごみ処理機器の奨励金制度により、機器を購入した世帯に対し補助することで普及啓発を行っている。
	16	食品ロスゼロのまち促進事業の推進	所沢市	食品ロス削減を実施する店舗を公開し、意識啓発を図る。	H29～R3 (H29～R3)	食品ロスゼロのまち協力店の登録店舗に対し啓発を行っている。
	17	紙パックの集積所による回収	所沢市	新たに「紙パック」の品目を加えて回収し、資源物の回収率向上を図る	H29～R3 (H29～R3)	市内の複数個所において常時回収を行い、回収率向上を目指している。
	18	生活排水対策の推進	所沢市	生活排水処理の重要性や浄化槽の保守点検・清掃等、適切な維持管理の必要性を啓発していく。	H29～R3 (H29～R3)	浄化槽の設置者に対し、適切な維持管理をするよう周知している。
処理体制の構築、変更に関するもの	21	東部クリーンセンターの延命化工事及び長期包括運営委託	所沢市	延命化工事を実施し CO2 排出量の低減を図り、併せて長期包括運営委託を実施する。	H29～R3 (H29～R3)	平成 29 年度から令和 2 年度にかけて延命化工事を実施し、施設の延命化を図ると共に CO2 排出量削減のための改良を行った。 また、平成 30 年度から長期包括運営委託を開始し、施設の運転並びに設備及び機器の法定点検、補修等を計画的に実施している。
	22	西部クリーンセンターの長期包括運営委託	所沢市	安定した処理を継続するため、長期包括運営委託による各設備・機器の法定点検、補修を計画的に実施する。	H30～R3 (H30～R3)	平成 30 年度から長期包括運営委託による運営を開始し、各設備・機器の法定点検や補修を計画的に行うことで、安定的な処理をしている。

	23	最終処分場の確保	所沢市	最終処分場を確保し、一体的処理体制を構築する。	H29～R3 (H29～R3)	平成30年度に(仮称)第2一般廃棄物最終処分場基本設計を策定するとともに、令和3年度末までに処分場用地の約97%を取得し、一体的処理体制の構築に向けて事業の推進に努めた。
処理施設の整備に関するもの	1	東部クリーンセンター延命化事業(先進的設備導入事業)	所沢市	老朽化した東部クリーンセンターの延命化工事を実施する。	H29～R2 (H29～R2)	平成29年度から令和2年度にかけて延命化工事を実施し、施設の延命化を図ると共にCO2排出量削減のための改良を行った。
	2	浄化槽設置整備事業	所沢市	既設の単独処理浄化槽等からの転換に対する補助金を交付する。	H29～R3 (H29～R3)	H29年度:1基 H30年度:2基 R1年度:1基 R2年度:7基 R3年度:1基 交付した。
	3	(仮称)第2一般廃棄物最終処分場整備事業	所沢市	地域内に新たな最終処分場((仮称)第2一般廃棄物最終処分場)を整備する。	R4 (R4～R7)	令和4年度に設計・建設を一括して行う事業者による詳細設計を実施し、令和5年4月より本格的な建設工事を行い令和7年10月の供用開始を目指す。
施設整備に係る計画支援に関するもの	31	3の計画支援	所沢市	PFI導入可能性調査	R1 (R1)	(仮称)第2一般廃棄物最終処分場PFI導入可能性調査を実施。
			所沢市	生活環境影響調査	R1 (R1)	(仮称)第2一般廃棄物最終処分場生活環境影響調査を実施。
			所沢市	地歴調査	R2 (R2)	(仮称)第2一般廃棄物最終処分場地歴調査を実施。
			所沢市	アドバイザー業務	R2～R3 (R2～R3)	(仮称)第2一般廃棄物最終処分場整備アドバイザー等業務を実施。
その他	41	危機管理体制の充実	所沢市	協定締結自治体のほか、近隣市等との連携も検討する。	H29～R3 (H29～R3)	基幹改良工事を行う自治体から一時的にごみを受け入れた。
	42	不法投棄防止対策	所沢市	啓発活動及び関係機関との監視体制の強化を図る。	H29～R3 (H29～R3)	不法投棄の未然防止のため、水曜日を除く週4回パトロールを実施している。
	43	災害廃棄物の処理	所沢市	災害発生時は「所沢市地域防災計画」及び近隣自治体との相互協力により処理する。	H29～R3 (H29～R3)	「所沢市地域防災計画」と整合性を図りつつ、令和元年10月に「所沢市災害廃棄物処理計画」を策定した。

3 事業実施による二酸化炭素削減効果について

(1) 削減量 (実績)

1 目標

二酸化炭素削減率：43%

(所沢市循環型社会形成推進地域計画 (第2次) より)

2 実績

二酸化炭素削減率：59.2%

(令和2年12月22日から令和2年12月24日にかけて実施した引渡性能試験より)

3 実績算出根拠資料

別紙1参照

(2) 削減量に達しなかった場合の原因

所沢市東部クリーンセンター延命化工事 CO₂削減率計算シート

(本シートは「廃棄物処理施設の基幹的設備改良マニュアル」I-107『表I.4.4 CASE1: ボイラ発電付施設』による)

改良 工事 前	No.	項目	単位	実績平均値	備考
	(1)	1日当たりの運転時間	h/日	24	
	(2)	施設の定格ごみ焼却量	t/日	230	
	(3)	1日当たりのごみ焼却量	t/日	234	H28年度運転データ(添付資料3)より
	(4)	1日当たりの消費電力量	kWh/日	69,903	"
	(5)	電力のCO ₂ 削減係数	t-CO ₂ /kWh	0.000555	マニュアルI-17より
	(6)	1日当たりの燃料使用量	kNm ³ /日	0.39	H28年度運転データ(添付資料3)より 建築設備で使用
	(7)	燃料のCO ₂ 排出係数	t-CO ₂ /1000Nm ³	2.23	都市ガス使用
	(8)	1日当たりの発電電力量	kWh/日	74,828	H28年度運転データ(添付資料3)より
	(9)	1日当たりの熱利用量	GJ/日	0.0	"
	(10)	熱利用のCO ₂ 排出係数	t-CO ₂ /GJ	0.057	
	(11)	ごみトン当たりのCO ₂ 排出量① (削減率算出式の分母の基礎)	kg-CO ₂ /t-ごみ	169.4	$[(4) \times (5) + (6) \times (7)] \div (3) \times 1000$
	(12)	立上げ下げ時の燃料使用量	kNm ³ /回/炉	5.1	H28年度運転データ(添付資料3)より
	(13)	運転炉数	-	2	
	(14)	改良前の年間CO ₂ 排出量① (削減率算出式の分母)	t-CO ₂ /年	10,999	$(11) \times (2) \times 280 \div 1000$ $+ (12) \times (13) \times 4 \times (7)$
	(15)	ごみトン当たりのCO ₂ 排出量② (削減率算出式の分子の基礎)	kg-CO ₂ /t-ごみ	-8.0	$[(4) \times (5) + (6) \times (7)$ $- (8) \times (5) - (9) \times (10)] \div (3) \times 1000$
(16)	改良前の年間CO ₂ 排出量② (削減率算出式の分子)	t-CO ₂ /年	-424	$(15) \times (2) \times 280 \div 1000$ $+ (12) \times (13) \times 4 \times (7)$	

改良 工事 後	No.	項目	単位	1日目	2日目	平均値	備考
	①	1日当たりの運転時間	h/日	24			
	②	施設の定格ごみ焼却量	t/日	230			
	③	1日当たりのごみ焼却量	t/日	234	237	235	添付資料1,2より
	④	1日当たりの消費電力量	kWh/日	37,050	39,470	38,260	添付資料1,2より
	⑤	電力のCO ₂ 排出係数	t-CO ₂ /kWh	0.000555			マニュアルI-17より
	⑥	1日当たりの燃料使用量	kNm ³ /日	1.23	1.10	1.16	添付資料1,2より 建築設備で使用
	⑦	燃料のCO ₂ 排出係数	t-CO ₂ /1000Nm ³	2.23			都市ガス使用
	⑧	1日当たりの発電電力量	kWh/日	88,640	89,790	89,215	添付資料1,2より
	⑨	1日当たりの熱利用量	GJ/日	0.0	0.0	0.0	
	⑩	熱利用CO ₂ 排出係数	t-CO ₂ /GJ	0.057			
	⑪	ごみトン当たりのCO ₂ 排出量 (削減率算出式の分子の基礎)	kg-CO ₂ /t-ごみ	-110.6	-107.7	-109.1	$(4) \times (5) + (6) \times (7) - (8) \times (5)$ $- (9) \times (10) \div (3) \times 1000$
	⑫	立上げ下げ時の燃料使用量	kNm ³ /回/炉	5.1	5.1	5.1	改良工事前と同条件
	⑬	運転炉数	-	2			
⑭	改良後の年間CO ₂ 排出量 (削減率算出式の分子)	t-CO ₂ /年			-6,937	$(11) \text{の平均値} \times (2) \times 280 \div 1000$ $+ (12) \times (13) \times 4 \times (7)$	

基幹改良CO ₂ 削減率 (保証値53.4%)	%	59.2	$[(16) - (14)] \div (14) \times 100$
------------------------------------	---	------	--------------------------------------

添付資料

1. 改良工事後の運転データ 1日目(12月22日9時～12月23日9時)…………… 1-1
2. 改良工事後の運転データ 2日目(12月23日9時～12月24日9時)…………… 2-1
3. 改良工事前の運転データ 平成28年11月20日～12月19日…………… 3-1
改良工事前(平成28年度)の炉の立上げ立下げに伴う化石燃料使用量(都市ガス)

添付資料1

改良工事後の運転データ 1日目(12月22日9時~12月23日9時)

時刻 TAG NO.	ごみ焼却量		消費電力量					燃料使用量			発電電力量				
	1号炉	2号炉	W-201	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
単位	t	t	W-201	WH-F1	WH-F2	WH-F3	WH-F4	WH-F7	WH-F8	WH-F4	F-041-I	FQ31802	WH-STG1	WH-STG2	⑪+⑫
10	4.85	4.94	9.79	560	170	120	60	70	680	1,660	166	47	1,800	1,910	3,710
11	3.29	4.89	8.18	550	160	110	70	60	660	1,610	185	71	1,890	1,910	3,800
12	6.63	4.88	11.51	550	190	120	80	60	670	1,670	145	49	1,970	2,020	3,990
13	4.99	4.89	9.88	550	230	100	80	80	670	1,710	62	0	2,090	1,960	4,050
14	4.86	4.91	9.77	600	230	110	80	60	670	1,740	173	63	1,790	2,000	3,790
15	4.91	4.83	9.74	590	220	120	70	70	660	1,730	148	47	1,740	1,910	3,650
16	4.87	4.92	9.79	580	220	100	70	70	660	1,700	160	65	1,600	1,910	3,510
17	4.76	4.75	9.51	540	220	100	60	60	570	1,550	89	26	1,690	1,720	3,410
18	4.84	4.60	9.44	510	210	90	70	60	460	1,400	39	0	1,740	1,700	3,440
19	4.90	4.77	9.67	510	210	90	70	70	460	1,410	40	0	1,560	1,700	3,260
20	4.91	5.02	9.93	510	210	70	70	70	450	1,380	39	0	1,960	1,700	3,660
21	4.77	4.82	9.59	520	190	80	70	70	450	1,380	7	0	1,860	1,860	3,720
22	4.91	4.90	9.81	510	180	70	60	70	450	1,340	9	0	1,840	1,910	3,750
23	4.86	4.87	9.73	510	190	70	60	60	440	1,330	8	0	1,930	1,820	3,750
24	4.87	4.89	9.76	500	260	70	70	70	460	1,430	9	0	1,960	1,800	3,760
1	4.82	4.90	9.72	500	320	70	60	60	470	1,480	9	0	1,880	1,800	3,680
2	4.91	4.83	9.74	510	330	70	70	70	470	1,520	12	0	1,880	1,810	3,690
3	4.76	4.91	9.67	520	330	80	60	70	470	1,530	11	0	1,830	1,800	3,630
4	4.73	4.78	9.51	500	320	70	60	60	470	1,480	14	0	1,680	1,810	3,490
5	4.91	4.71	9.62	490	350	60	70	50	470	1,490	53	0	1,590	1,740	3,330
6	3.27	5.23	8.50	530	230	70	80	70	450	1,430	35	0	2,150	1,800	3,950
7	6.98	5.06	12.04	550	220	70	70	90	460	1,460	34	0	2,260	2,030	4,290
8	4.90	4.87	9.77	550	330	80	80	100	630	1,770	65	0	1,670	2,050	3,720
9	4.82	4.83	9.65	550	370	110	70	80	670	1,850	87	0	1,800	1,810	3,610
合計	117.32	116.80	234.12	12,790	5,880	2,100	1,660	1,650	12,970	37,050	1,599	368	44,160	44,480	88,640

計算シート③へ

計算シート④へ

計算シート⑤へ

計算シート⑥へ

添付資料2

改良工事後の運転データ 2日目 (12月23日9時~12月24日9時)

時刻 TAG NO.	ごみ焼却量		消費電力量				燃料使用量		発電電力量							
	1号炉	2号炉	合計	プラント動力	建築動力	照明	1号IDF	2号IDF	保安動力	合計	中都市圧供給量	防都市爆力蒸気設備	合計	タビン1発電機	タビン2発電機	合計
単位	①	②	①+②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	③+④+⑤	⑨	⑩	⑨+⑩	⑪	⑫	⑪+⑫
10	4.90	4.90	9.80	540	360	110	60	70	680	1,820	141	31	110	1,820	1,800	3,620
11	4.89	4.91	9.80	550	370	110	70	70	670	1,840	177	70	107	1,600	1,810	3,410
12	4.78	4.85	9.63	540	350	110	50	60	670	1,780	148	52	96	1,690	1,740	3,430
13	4.84	4.49	9.33	520	360	90	60	60	660	1,750	67	0	67	1,900	1,660	3,560
14	3.34	6.38	9.72	590	360	110	70	70	660	1,860	154	63	91	2,060	1,780	3,840
15	5.00	4.95	9.95	610	350	110	70	60	670	1,870	144	52	92	2,070	1,800	3,870
16	5.03	3.24	8.27	580	350	100	70	60	660	1,820	157	61	96	2,000	1,810	3,810
17	4.89	4.81	9.70	590	350	90	70	70	590	1,760	81	26	55	2,090	1,930	4,020
18	5.05	4.94	9.99	620	350	90	90	70	480	1,700	30	0	30	2,080	2,060	4,140
19	4.90	5.00	9.90	550	350	70	80	100	460	1,610	25	0	25	1,960	2,000	3,960
20	5.10	4.92	10.02	550	350	70	80	80	460	1,590	27	0	27	2,070	2,030	4,100
21	4.96	4.90	9.86	550	320	80	70	80	450	1,550	10	0	10	2,010	2,110	4,120
22	5.01	4.76	9.77	530	330	70	70	80	460	1,540	8	0	8	1,900	2,100	4,000
23	5.13	6.49	11.62	510	320	60	70	80	450	1,490	10	0	10	1,810	2,110	3,920
24	5.22	5.19	10.41	500	330	70	80	70	450	1,500	10	0	10	1,760	2,100	3,860
1	6.69	4.96	11.65	500	320	70	60	70	460	1,480	10	0	10	1,630	2,100	3,730
2	3.43	3.28	6.71	490	330	70	60	60	450	1,460	12	0	12	1,600	1,780	3,380
3	6.50	6.36	12.86	520	320	70	60	60	440	1,480	10	0	10	1,960	1,730	3,690
4	4.72	5.09	9.81	520	320	70	70	80	460	1,520	13	0	13	2,230	1,910	4,140
5	5.04	4.87	9.91	510	350	70	70	70	440	1,510	49	0	49	2,080	1,910	3,990
6	5.07	6.74	11.81	520	350	60	70	90	450	1,540	20	0	20	1,710	1,780	3,490
7	4.78	4.65	9.43	520	360	80	70	60	450	1,540	26	0	26	1,580	1,700	3,280
8	4.72	3.37	8.09	500	360	90	60	60	630	1,700	46	0	46	1,640	1,700	3,340
9	5.22	3.41	8.63	510	370	100	60	60	660	1,760	76	0	76	1,560	1,700	3,260
合計	119.21	117.46	236.67	12,920	8,290	2,020	1,640	1,690	12,910	39,470	1,451	355	1,096	44,810	44,980	89,790

計算シート⑧へ

計算シート⑥へ

計算シート④へ

計算シート③へ

改良工事前の運転データ 平成28年11月20日～12月19日

項目	ごみ焼却量		消費電力							燃料使用量		発電力量								
	1号炉	2号炉	合計	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮		
TAG NO.	W-101	W-201	—	①+②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯		
単位	t	t	t	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	Nm ³	Nm ³	Nm ³	Nm ³	Nm ³	kWh	kWh	kWh	kWh		
11月20日	116.30	118.25	234.55	14,990	7,660	1,450	3,350	3,430	13,640	26,130	286	286	0	41,840	42,520	84,360				
11月21日	114.23	116.34	230.57	14,010	8,060	1,860	3,060	3,410	16,020	27,090	138	499	138	39,310	40,150	79,460				
11月22日	118.68	119.47	238.15	14,250	7,810	2,050	2,510	3,050	15,730	26,400	443	280	443	36,130	35,090	71,220				
11月23日	115.01	115.92	230.93	12,260	7,330	1,880	2,870	3,270	15,710	26,710	438	278	438	40,620	38,220	78,840				
11月24日	116.65	118.67	235.32	13,180	7,920	1,870	3,150	3,260	15,790	27,090	483	199	483	39,210	39,290	78,500				
11月25日	117.52	118.32	235.84	12,670	8,120	1,890	2,660	2,970	15,890	27,080	488	311	488	36,630	33,540	70,170				
11月26日	116.96	117.22	234.18	12,340	7,740	1,750	2,770	3,050	13,740	26,930	0	0	0	37,860	35,770	73,630				
11月27日	116.95	117.27	234.22	12,620	7,520	1,560	3,250	3,410	13,720	26,380	0	0	0	41,400	40,200	81,600				
11月28日	116.55	116.55	233.10	12,150	6,750	1,840	2,730	2,980	15,370	26,490	33	33	33	38,130	35,530	73,660				
11月29日	118.44	118.80	237.24	12,040	6,530	2,020	2,290	2,810	15,590	26,530	0	464	0	36,970	31,930	68,900				
11月30日	118.04	117.98	236.02	12,180	6,690	2,080	2,770	3,030	15,760	27,420	642	642	0	38,170	36,490	74,660				
12月1日	115.53	115.15	230.68	12,300	6,630	1,860	2,660	3,020	15,610	27,080	1,086	265	1,086	36,860	34,670	71,530				
12月2日	117.28	117.92	235.20	12,280	6,710	1,960	2,820	3,180	15,600	27,940	1,033	295	1,033	38,230	35,720	73,950				
12月3日	117.41	117.42	234.83	12,330	6,140	1,750	2,640	3,070	14,280	27,740	447	447	0	37,570	34,120	71,690				
12月4日	115.74	116.89	232.63	12,540	6,900	1,700	3,070	3,270	13,730	28,250	378	0	378	39,170	39,150	78,320				
12月5日	115.49	116.09	231.58	12,500	8,900	1,830	2,830	3,020	15,560	28,520	823	274	823	38,770	36,210	74,980				
12月6日	117.98	119.41	237.39	12,150	7,850	1,780	2,830	3,020	15,550	28,460	71,640	405	249	39,620	37,010	76,630				
12月7日	115.47	115.71	231.18	12,090	8,230	1,890	2,470	2,860	15,590	28,860	465	282	465	35,600	32,930	68,530				
12月8日	119.19	118.68	237.87	12,430	8,910	1,900	2,750	3,100	15,700	23,200	67,990	591	277	38,570	35,970	74,540				
12月9日	117.98	118.00	235.98	12,460	8,930	1,900	2,630	3,020	15,650	29,190	73,780	573	246	37,980	34,490	72,470				
12月10日	117.49	116.32	233.81	11,850	7,610	1,580	2,650	3,030	13,480	28,650	68,830	0	0	38,760	37,500	76,260				
12月11日	116.40	117.18	233.58	11,860	6,880	1,620	2,680	3,030	13,520	27,520	67,110	0	0	38,680	35,480	74,160				
12月12日	115.26	115.70	230.96	12,200	7,590	1,900	3,000	3,230	15,800	26,490	70,210	36	0	39,070	36,600	75,670				
12月13日	116.29	117.32	233.61	12,130	8,030	1,870	2,630	2,890	15,570	21,380	64,500	1,066	260	36,380	34,270	70,650				
12月14日	117.53	116.68	234.21	11,980	8,850	1,820	2,680	3,010	15,590	26,220	70,150	1,010	292	38,050	37,090	75,140				
12月15日	116.70	116.90	233.60	12,010	9,150	1,960	2,990	3,050	15,810	26,490	71,460	1,306	269	39,990	39,050	79,040				
12月16日	118.19	118.50	236.69	12,040	7,770	1,960	2,640	2,930	15,490	26,810	69,640	716	0	38,720	36,230	74,950				
12月17日	115.13	117.17	232.30	12,020	7,590	1,650	2,780	3,070	13,600	26,220	66,930	563	0	37,960	35,700	73,660				
12月18日	117.46	118.79	236.25	12,130	7,490	1,570	2,680	3,020	13,740	26,550	67,180	470	0	36,290	34,390	70,680				
12月19日	115.04	116.47	231.51	13,040	8,060	1,970	3,130	3,310	15,720	27,520	72,750	652	0	39,700	37,290	76,990				
平均	116.76	117.37	234.13	12,511	7,678	1,823	2,799	3,095	15,085	26,911	69,902	6667	517	130	387,30000	38,408	36,420	74,828,00000		

計算シート(3)へ

計算シート(4)へ

計算シート(6)へ

計算シート(8)へ

改良工事前(平成28年度)の炉の立上げ立下げに伴う化石燃料使用量(都市ガス)

項目	1号炉		2号炉		合計	
	立上	立下	立上	立下	立上	立下
単位	回	回	回	回	Nm ³	Nm ³
データ	3	3	3	6	Σ①-②	Σ③-④
	14,617	14,617	15,786	15,786	Σ⑤-⑥	Σ⑦-⑧
データ	3	3	3	6	5,06717	5,06717
	15.786	15.786	5.06717	5.06717	kNm ³ /回/炉	kNm ³ /回/炉

計算シート(12)へ

4 目標の達成状況に関する評価

<ごみ処理>

■排出量

事業系の排出量は、目標値 18,666 t に対し、実績値 13,683 t であった。
また、生活系の排出量は、目標値 72,318 t に対し、実績値 70,335 t であり、目標を達成した。

■再生利用量

再生利用量は、直接資源化量が目標値 6,459t に対し、実績値 3,636t であった。
また、総資源化量は目標値 31,730t に対し、実績値 28,744t であり、目標を達成することができなかった。

■エネルギー回収量

年間の発電電力量は、目標値 16,100MWh に対し、実績値 19,523MWh であり、目標を達成した。

■減量化量

減量化量は、目標値 67,013t に対し、実績値 62,776t であり、目標を達成した。

■最終処分量

最終処分量は、目標値 2,620t に対し、実績値 1,913t であり、目標を達成した。

<生活排水処理>

■公共下水道

公共下水道は、汚水衛生処理人口が目標値 318,704 人に対し、実績値 326,740 人であった。
また、汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率は目標値と実績値同様に 95.1% であり、目標を達成した。

■集落排水施設等

集落排水施設等の実績はない。

■合併処理浄化槽等

合併処理浄化槽等は、汚水衛生処理人口が目標値 7,216 人に対し、実績値 4,017 人であった。
また、汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率は目標値 2.1% に対し、実績値 1.2% であり、目標を達成することができなかった。

■未処理人口

未処理人口は、汚水衛生処理人口が目標値 9,261 人に対し、実績値 12,995 人であり、目標を達成することができなかった。

(都道府県知事の所見)

<ごみ処理>

排出量については、事業系・生活系ともに目標を達成した。

再生利用量は、目標を達成することができなかった。

エネルギー回収量、減量化量、最終処分量は目標を達成した。

なお、目標に達しなかった項目については、別途改善計画書を提出してもらい、改善策の実施を求めることとする。

<生活排水処理>

公共下水道については目標を達成した。

合併処理浄化槽等及び未処理人口及びについては目標を達成することができなかった。

なお、目標に達しなかった項目については、別途改善計画書を提出してもらい、改善策の実施を求めることとする。